

大須小避難所だより

発行者 大須地区運営委員会

発行日 平成23年4月8日

ガンバロウ大須

震災から29日目

宮城県北部・中部で震度6強の地震発生

4月7日、午後11時32分頃、最大震度6強の強い地震が発生しました。石巻市雄勝町の震度は5弱以上と推察されます。大須小避難所でもドーンという突き上げるような音とともに激しい揺れにおそわれました。震源は宮城県沖の牡鹿半島40km付近で、震源の深さは約40km、地震の規模を表すマグニチュードは7.4と推察されます。3月11日の東日本地震以降最大の余震です。宮城県内には津波警報が出されましたが、地震発生1時間30分後に解除されました。本地域では消防団がすぐに出動し、地区民のみなさんに避難や注意を呼びかけました。深夜の大きな地震でさぞみなさんびっくりされたことだと思います。

大須小避難所には多くの地区民のみなさんが避難しました。大須地区のみなさんは3階多目的ホールに集まり、地区会長さんが安否確認のため点呼をとりました。玄関付近は騒然となりましたが、前回の経験をふまえてみなさんが冷静に行動し、大きな混乱はありませんでした。地域における被害状況としては、ケガをされて病院に搬送された方がいるとの報告がありました。道路が土砂崩れ等で通行できないところがあり、自衛隊が出動して瓦礫の除去をしたとの情報も寄せられました。船越と荒の間はがけ崩れが激しく車の通行が難しいとの情報も寄せられています。荒地区では風呂用に利用している沢の水がにごってしまい、使えない状況になっています。

今後も強い余震が予想されますので、地区民のみなさんくれぐれもご注意ください。

お知らせ

避難所居住区域クリーンプロジェクト

全市をあげて避難所居住区域のクリーンプロジェクトが実施されます。当避難所においては避難民のみなさんが役割を決めて清掃されていますが、衛生環境の徹底についてよろしくお願いします。

- 日時 4月9日(土) 午前9時30分から
- 内容 避難所の居住区の清掃
- 担当 東部保健事務所

入浴サービスは午前中のみ

昨日の地震の影響で、入浴サービス用の水の手配が難しくなったため、急遽本日(4月8日)と明日(4月9日)の入浴時間は午前だけとなりました。自衛隊による運行バスは時刻どおり運行します。

避難所の様子から



被災されたみなさんは体育館で協力し合って生活しています。



テレビによる情報収集ができます。



地区ごとに仕切られできるだけ快適に生活できるように工夫されています。



アイリスオーヤマから衣装ケースの寄贈がありました。



避難所生活もうすぐヶ月になります。



全国から送られてくる支援物資が生活を支えています。